

■川島芳子 清朝王女ながら革命で川島浪速の養女となり、清朝復興願い男装の麗人として暗躍するも、敗戦で死刑。

かわしまよしこ

韓国反日暴動1907= 中国(清)北京で、**肅親王善耆と第四側妃の間に第十四王女愛新覚羅額?として生まれる。**

大逆事件判決1911= 4歳 : この年、**辛亥革命**が起こり、

**明治天皇没**・1912= 5歳 : **肅親王一家で旅順へ亡命。**  
川島浪速は肅親王と義兄弟の契り結び、その子女多くを日本留学に受け入れて来ており、

21ヶ条要求・1915= 8歳 : **川島浪速のもとに送られ、来日、芳子と名乗る。豊島師範附属小学校入学。**

民本主義・1916= **9歳** : 翌年にかけて家庭教師となった赤羽まつ江を母のように慕う。

**ロシア革命**・1917=10歳 : この年、肅親王王子とパプチャブの遺児計6人が来日し、川島のもとに身を寄せる。  
この間、日舞・琴・茶道・油絵などを学びながら、

大暴落・・・1920=13歳 : 卒業し、跡見高等女学校入学。やがて“赤羽駅の女王”の評判。

**原敬首相暗殺**1921=14歳 : 川島別邸にいた第十王子憲那が急死。川島本邸で第三王女顕珊と同居。浪速の松本転居に伴い、松本高女へ聴講生として転校。

水平社結成・1922=15歳 : 実父母が旅順で死去し衝撃、葬儀と服喪のため休学。復学許されず、以後、浪速の教育を受け、中国へ。

**関東大震災**・1923=16歳 : 北京で博儀に謁見後、帰京。弟たちの家庭教師として土屋隆瑞が出入り。

護憲三派圧勝1924=17歳 : 肅親王の財産問題で浪速とともに大連へ。

治安維持法・1925=**18歳** : 旅順、奉天とまわり帰国、松本へ。**\*銀座で{中日倶楽部}創立委員会に耳が遠くなった浪速を補佐して出席。大和丸こと森山英治、松本歩兵第五十連隊中尉の山家亨との恋愛騒動後、断髪男装に踏切る。松本から鹿児島、その後浪速は北京へ。**

日本時代始・1926=19歳 : 鹿児島から満洲、その後松本へ。浪速の講演会へ付き添い大連へ。

金融恐慌・1927=20歳 : 大連から北京へ。旅順でカンジュルジャップと結婚、その後大連、モンゴルで生活。

**世界恐慌**・1929=22歳 : **{講談倶楽部}で「男装の麗人」掲載。麻績の無聖庵完成。**

海軍軍縮条約1930=23歳 : カンジュルジャップと離婚し、日本へ。その後、実兄憲立から二千元を持ち出し、上海へ。

**満洲事変**・1931=24歳 : **神田で元代議士今里準太郎と接触。大連へ転居した浪速、廉子と同居。秘書千鶴子がつく。満洲事変後、**

奉天の関東軍高級参謀板垣征四郎と接触。溝儀の天津脱出後、皇后婉容の脱出に付添った後、大連へ。**\*上海事変勃発に上海公使館付武官補佐官田中隆吉と関与し恋愛。取材のため同居生活した村松梢風が{婦人公論}で「男装の麗人」連載開始。久々に帰国し、関東軍司令官本庄繁を訪問後、大連で田中と再会し共に奉天へ。ホロンバイル事件。新興キネマ「満蒙建国の黎明」封切。多田駿とチチハルへ、交渉には立ち会わず、ハルピンでトーマス・アベと、筑紫熊七と交際後、トーマスと天津へ。**

国際連盟脱退1933=26歳 : **\*奉天ヤマトホテルで定国軍血盟式後、熱河、錦州、新京へ。「男装の麗人」刊行。新京で療養後、東京の満洲国大使館に滞在、水谷八重子と面会。ラジオ出演、松本で講演会、東京に戻り蒲田の松竹キネマ訪問。東京から熱海、湯河原經由新京へ、顕確と同居。レコード「十五夜の娘」「キャラバンの鈴」発売。北京日本大使館武官室で株成金伊東ハンニの「新東洋主義論」発表に同席後、天津へ。{婦人公論}に手記。**

帝人疑獄事件1934=**27歳** : **東京の満洲国大使館に滞在。水谷八重子主演の舞台「男装の麗人」。廉子、伊東ハンニと九段で同居後、中国へ。再び東京で浪速の古希祝いを廉子と相談。**

芥川直木賞始1935=28歳 : **松本で浪速の古希祝い後、東京へ。愛国社の岩田愛之助と相撲見物。{モダン日本}企画で菊池寛と対談。博儀来日。伊東ハンニと日本各地のホテルに滞在。松本、麻績から天津へ。**

二二六事件・1936=29歳 : 脊髄炎で松本浅間温泉へ療養。大連へ行く廉子を神戸まで見送りに、その後天津へ。

**日中戦争始**・1937=30歳 : 療養帰京。松本高女・松本市公会堂で講演。東京で応援演説。日中戦争開始後、天津に料理店東興楼を開き、李香蘭も来訪。北京で伊賀上茂と面会。

健保+総動員 1938=31歳 : 福岡高女で講演。暴漢に襲われ天津共立病院に入院。

第二次大戦始1939=32歳 : 伊賀上東興楼に同居。福岡へ、博多ホテルを経て清流荘滞在。園本琴音と出会う。

大政翼賛会・1940=33歳 : 歌日記はじめる。伊賀上取材による「動乱の蔭に 私の半生記」刊行。李香蘭と会う、北京宅に中国健児鉄血暗殺団からの恫喝の手紙。北京へ行くが関東軍による暗殺命令で、福岡へ、この頃から笹川良一と交際。

**日米開戦**・1941=34歳 : 外相松岡洋右と福岡雁ノ巣空港で再会、許可を要請し帰京、猿を飼いはじめる。

・・・1942=35歳 : 京劇役者梁花儂の娘秀媚を憲兵隊から救う。東京へ。

創価学会検挙1943=**36歳** : 小方八郎と北京へ。尹夢瑩と同居。憲兵司令邵文凱と同居。

年金+総武装 1944=37歳 : 邵文凱の河南省長就任に伴い開封へ。その後北京と開封を行き来。

**敗戦**・1945=38歳 : **\*北京で国民党により逮捕され、**

新憲法施行・1947=40歳 : **南京での国防部戦争犯罪者審判軍事法廷で死刑判決。**

極東裁判判決・1948=41歳 : **北京第一監獄で銃殺。**